



平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社タカラレーベン

コード番号 8897 URL <http://www.leben.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 村山 義男

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室 室長

(氏名) 北川 智哉

TEL 03-5324-8720

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	26,534	△36.5	2,849	18.9	1,859	3.1	1,751	△4.4
22年3月期第3四半期	41,800	△0.2	2,396	26.6	1,804	66.7	1,832	279.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	59.31	—
22年3月期第3四半期	110.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	57,505	15,025	26.1	463.70
22年3月期	54,540	8,651	15.9	522.51

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 15,025百万円 22年3月期 8,651百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
23年3月期	—	3.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	6.00	9.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,940	△7.7	6,710	108.9	5,440	128.7	5,050	125.0	167.02

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期3Q 33,386,070株 22年3月期 17,540,333株

② 期末自己株式数 23年3月期3Q 982,771株 22年3月期 982,771株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期3Q 29,527,003株 22年3月期3Q 16,557,651株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 連結財務諸表等	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第3四半期連結累計期間)	6
(第3四半期連結会計期間)	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①事業別の業績

当社グループの平成23年3月期第3四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年12月31日）において、不動産販売事業については、分譲マンション事業にて529戸及び戸建分譲事業やリニューアル事業に加え、リセール事業により、当事業収入高22,890百万円となっております。

不動産賃貸事業については、賃貸マンション及びその他事務所・店舗からの賃貸収益により、当事業収入高は1,072百万円となっております。

不動産管理事業については、住居用マンション498棟（24,624戸）からの管理収益により、当事業収入高は1,587百万円となっております。

その他事業については、マンション分譲に伴うオプション工事の受注による収入や不動産販売代理受託手数料等により、当事業収入高は984万円となっております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は26,534百万円となっております。

②概況説明

㈱タカラレーベン本体における当第3四半期累計期間の売上高については、通期進捗で52.7%を示しておりますが、これは分譲マンション事業の引渡しが集約しているためであります。なお、利益計画については、好調な契約のもと、順調に推移しているものと考えております。

グループ各社についても順調に推移しており、当第3四半期連結累計期間における四半期純利益は1,751百万円となっております。

③契約進捗状況

当第3四半期連結累計期間の販売実績については、第3四半期の引渡終了分も含め1,075戸の契約がなされており、計画に対し通期で99.7%の契約進捗となっております。

(引渡予定戸数に対する契約状況表)

	引渡予定戸数(戸)	内契約数(戸)	進捗率(%)	前年同期進捗率(%)
通期	1,078	1,075	99.7	93.1
翌期	1,398	420	30.0	—

(注) 上記戸数は、マンション分譲のみの戸数を示しております。

上記のように分譲マンション事業については、通期計画に対し契約進捗が99.7%を示し、前期に比べ改善が見られ順調に進捗しております。また、翌期以降の引渡に対する契約率においても、新規供給物件の契約が好調に推移していることから、30.0%を示しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、借入金の返済等がありましたが、新規仕入に伴うたな卸資産の増加や、新株予約権の権利行使による資本金及び資本剰余金の増加により、総資産は57,505百万円と前連結会計年度末に比べ2,964百万円増加しております。

(流動資産)

新株予約権の権利行使による現預金の増加や、新規仕入れによるたな卸資産の増加等により、流動資産は38,079百万円と前連結会計年度末に比べ5,195百万円増加しております。

(固定資産)

新規に事業用資産を購入したことによる増加がありましたが、保有目的を変更したことによる、固定資産からたな卸資産への振替による減少等により、固定資産は19,425百万円と前連結会計年度末に比べ2,230百万円減少しております。

(流動負債)

契約進捗による前受金の増加等がありましたが、ゼネコン工事代の支払や借入金の返済等により、流動負債は28,402百万円と前連結会計年度末に比べ831百万円減少しております。

(固定負債)

借入金の返済や長短区分の振替による減少などにより、固定負債は14,077百万円と前連結会計年度末に比べ2,578百万円減少しております。

(純資産)

新株予約権の権利行使による資本金及び資本剰余金の増加や四半期純利益の計上により、純資産の合計は15,025百万円と前連結会計年度末に比べ6,373百万円増加しております。

②キャッシュ・フローの分析

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,103百万円増加し、4,820百万円となっております。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は949百万円となっております。これは主に税金等調整前四半期純利益及び契約進捗による前受金の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は960百万円となっております。これは主に固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は1,113百万円となっております。これは、借入金の返済による減少があったものの、新株予約権の権利行使による現預金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の業績予想につきましては、平成23年1月28日公表の業績予想の修正に関するお知らせをご参照下さい。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法により算定しております。

②棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切り下げを行う方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益がそれぞれ2百万円減少し、税金等調整前四半期純利益が12百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は18百万円であります。

3. 連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,842	3,766
受取手形及び売掛金	473	291
販売用不動産	2,708	5,896
仕掛販売用不動産	27,058	19,987
その他	3,036	2,981
貸倒引当金	△40	△39
流動資産合計	38,079	32,884
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,721	5,520
土地	13,446	14,961
その他(純額)	62	78
有形固定資産合計	18,230	20,560
無形固定資産		
投資その他の資産	557	496
その他	868	837
貸倒引当金	△231	△238
投資その他の資産合計	637	599
固定資産合計	19,425	21,656
資産合計	57,505	54,540
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,606	2,881
短期借入金	6,430	5,334
1年内返済予定の長期借入金	16,896	18,958
未払法人税等	19	102
引当金	97	145
その他	3,351	1,811
流動負債合計	28,402	29,233
固定負債		
長期借入金	13,194	15,723
引当金	205	163
その他	677	768
固定負債合計	14,077	16,656
負債合計	42,479	45,889

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,819	2,442
資本剰余金	4,949	2,572
利益剰余金	6,573	4,952
自己株式	△1,295	△1,295
株主資本合計	15,047	8,672
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△21	△21
評価・換算差額等合計	△21	△21
純資産合計	15,025	8,651
負債純資産合計	57,505	54,540

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	41,800	26,534
売上原価	33,902	18,780
売上総利益	7,898	7,753
販売費及び一般管理費	5,501	4,904
営業利益	2,396	2,849
営業外収益		
受取利息	5	11
受取配当金	2	3
受取手数料	75	43
匿名組合投資利益	110	—
雑収入	52	17
営業外収益合計	246	74
営業外費用		
支払利息	822	917
株式交付費	—	126
雑損失	15	20
営業外費用合計	838	1,065
経常利益	1,804	1,859
特別利益		
投資有価証券売却益	1	—
貸倒引当金戻入額	20	17
賞与引当金戻入額	29	5
過年度損益修正益	—	49
匿名組合清算益	232	1
関係会社債務免除益	11	—
その他	—	0
特別利益合計	294	75
特別損失		
固定資産除却損	25	3
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	10
出資金評価損	2	0
減損損失	72	78
事務所移転費用	8	0
関係会社遅延損害金	7	—
投資有価証券評価損	—	8
投資有価証券売却損	—	2
過年度税金	—	32
その他	—	0
特別損失合計	116	135
税金等調整前四半期純利益	1,982	1,799

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
法人税、住民税及び事業税	153	83
法人税等還付税額	△9	△12
法人税等調整額	5	△23
法人税等合計	149	47
少数株主損益調整前四半期純利益	—	1,751
四半期純利益	1,832	1,751

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成22年12月31日)
売上高	14,300	9,918
売上原価	11,984	7,488
売上総利益	2,315	2,430
販売費及び一般管理費	1,828	1,793
営業利益	486	636
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	0	1
受取手数料	28	14
雑収入	11	9
営業外収益合計	42	27
営業外費用		
支払利息	253	305
株式交付費	—	0
雑損失	4	29
営業外費用合計	257	335
経常利益	272	328
特別利益		
貸倒引当金戻入額	5	3
賞与引当金戻入額	0	3
匿名組合清算益	0	—
特別利益合計	5	6
特別損失		
固定資産除却損	0	2
減損損失	43	78
特別損失合計	43	80
税金等調整前四半期純利益	234	254
法人税、住民税及び事業税	43	8
法人税等調整額	14	△3
法人税等合計	58	4
少数株主損益調整前四半期純利益	—	249
四半期純利益	176	249

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,982	1,799
減価償却費	277	286
減損損失	72	78
賞与引当金戻入益	△29	—
引当金の増減額 (△は減少)	△66	△10
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	10
受取利息及び受取配当金	△7	△14
匿名組合投資損益 (△は益)	△110	—
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△1	11
支払利息	822	917
固定資産除却損	25	3
匿名組合清算益	△232	△1
売上債権の増減額 (△は増加)	43	△181
たな卸資産の増減額 (△は増加)	11,534	△811
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,570	△1,275
その他	619	1,138
小計	13,357	1,949
利息及び配当金の受取額	7	14
利息の支払額	△773	△849
法人税等の支払額	△203	△163
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,389	949
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△14	△18
定期預金の払戻による収入	100	16
有価証券の償還による収入	34	—
有形固定資産の取得による支出	△1,151	△859
無形固定資産の取得による支出	△101	△90
投資有価証券の取得による支出	—	△18
投資有価証券の売却による収入	13	4
匿名組合出資金の払戻による収入	924	—
その他	△3	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△197	△960

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△7,928	△1,100
長期借入れによる収入	7,776	6,339
長期借入金の返済による支出	△12,293	△8,733
リース債務の返済による支出	—	△16
株式の発行による収入	—	4,753
配当金の支払額	△0	△128
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,445	1,113
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△253	1,103
現金及び現金同等物の期首残高	3,733	3,717
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,479	4,820

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社グループは、平成22年4月1日に新株予約権無償割当ての方法により発行いたしました第1回新株予約権の行使期間が、平成22年5月31日に終了し払込みを受けました。この結果、第1四半期連結会計期間において資本金が2,376百万円、資本剰余金が2,376百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が4,819百万円、資本剰余金が4,949百万円となっております。

(開示の省略)

セグメント情報、その他の注記事項、個別情報、補足情報等は第3四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。